

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	黒澤 清美	電 話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3130		事務事業名称	老人福祉総務事業						短縮コード	経常	3130	臨時	3131
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	老人福祉費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		老人福祉法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
老人福祉法等に基づき高齢者福祉事業の円滑な運営の推進														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
高齢化の進展に伴い益々高齢者福祉事業の要望が増えてくる。						大項目（節）	02	社会福祉						
						中 項 目	04	高齢者福祉						
						小項目（施策）	01	高齢者福祉サービスの充実						
						細 項 目	01	保健福祉サービスの充実						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～ 平成22年3月		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市内在住の60歳以上の市民						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 高齢者福祉12事業の適正実施						
	※平成22年度に計画していること： 高齢者福祉12事業の適正実施						
意図 （何を狙っているのか）	高齢者福祉事業を総括的に管理する。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市内在住の60歳以上人口	人	49, 647	44, 837	51, 752	54, 500
	指標 2						
	指標 3						
活動指標	指標 1	老人保健福祉計画等懇談会	回	4	0	0	1
	指標 2						
	指標 3						
成果指標	指標 1	保健福祉サービス等の利用者数	人	3, 891	4, 100	3, 661	4, 000
	指標 2						
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード	3130	事務事業名称	老人福祉総務事業			所属名	長寿支援課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			老人福祉法に基づき事業を推進していく。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☒ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			老人福祉法に関わる総括的経費であり，現状のシステムを継続するための経費である。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☒	☐	
低 下	☐		☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
高齢者福祉事業の円滑な運営の管理事業のため、意見を聞くようなことはない。各福祉事業で意見を把握します。	

所属長コメント	老人福祉法等に基づき実施している事業の台帳等を管理するシステムの管理運営を主な内容とする事業のため，このまま継続して実施してまいります。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止・休止		
☐ 事業完了		
☒ 現状のまま継続		